平成29年10月20日(金) 国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所

記者発表資料

H29国道20号府中市寿町横断歩道橋改良工事で 「間接工事費実績変更方式」を試行

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「H29国道20号府中市寿町横断歩道橋改良工事」については、共通仮設費(率分)の一部に標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、以下の試行を行います。

「間接工事費実績変更方式」

本工事は一般国道20号府中市寿町二丁目地先において、安全性と利便性の向上を目的とした既設歩道橋の架け替えを行うものです。

運搬費・安全費において標準的な積算と実勢価格に乖離が予想されるため、 その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工 事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、 ハ王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局 電話 048-601-3151(代)

技術管理課 課長補佐 石川 武彦(いしかわ たけひこ)

相武国道事務所 電話 042-643-2001(代)

副所長 市川 明広(いちかわ あきひろ) 対象工事の内容について

交通対策課長 滝沢 貞男(たきざわ さだお)

1/2

《間接工事費実績変更方式の工事概要》

(1)工事名:H29国道20号府中市寿町横断歩道橋改良工事

(2) 工事場所:東京都府中市寿町二丁目地先

(3) 工 期:契約締結の翌日から平成30年8月31日までとする。(予定)

(4)入札方式:一般競争入札 総合評価方式(施工能力評価型Ⅱ型)

(5) 工事種別:鋼橋上部工事

(6) 工事内容(概要)

工場製作工 27.4 t、工場製品輸送工 29.3 t、歩道橋架設工 27.9 t、 橋梁付属物工 1式、場所打杭工 26 本、橋脚フーチング工 7箇所、 舗装工 286m2、排水構造物工 1式、防護柵工 31m、構造物撤去工 1式、 除草工 200m2、伐木工 9m2、仮設工 1式

- (7) 実績により変更を行う工種「間接工事費実績変更方式」
 - ・共通仮設費(率分)のうち、運搬費、安全費
- (8) 実績により変更を行う理由

本工事は、一般国道20号府中市寿町二丁目地先において、安全性と利便性の向上を目的とした既設歩道橋の架け替えを行うものです。本工事は自動車や歩行者等の交通量が多い都市部の区間で現道の交通規制を行いながら、狭小な施工ヤードで行う歩道橋架設工事であることから、作業効率の低下が懸念されます。また、資材置き場等の確保が困難であり、資機材運搬等について、資材置き場と現場の往復が日々発生します。

以上の点から、運搬費、安全費において、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されるため、その妥当性を確認の上、実績により共通仮設費(率分)を変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

(9) スケジュール

〇入札公告:平成29年10月23日〇入札日:平成29年12月 4日